

としょかん つうしん

通巻87号

(平成28年2月)

編集・発行 印西市立大森図書館

図書館ホームページ

(2月12日から新しくなります)

<http://www.library.city.inzai.lg.jp/>

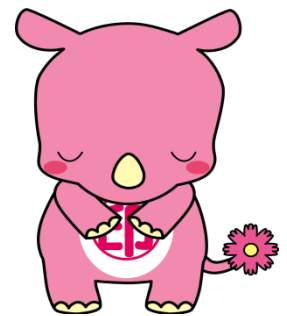
蔵書点検及び図書館システム変更のお知らせ

2月1日(月)から2月11日(木)まで
印西市立図書館全館で蔵書点検を行います。
今年には図書館システムの変更・機材の入れ替え作業も
併せて行います。
これに伴い、図書館を休館させていただきます。
また、この期間図書館ホームページが使用できなくなり
ます。(1月31日午後5時から2月12日午前9時まで)

「蔵書点検」とは、図書館の本や雑誌、視聴覚資料など全ての資料の所在を調べる作業のことです。市内6館の図書館の棚にある約56万点の資料を、小型の専用機器を使って、きちんと所定の位置にあるかどうか照合しなければならないので、どうしても長期間にわたり図書館をお休みしなければなりません。

また、今年にはコンピュータ機器の入れ替えも同時期に行うため、例年より長く図書館をお休みさせていただきます。

皆様にはご不便をおかけしますが、図書館をよりよい状態でご利用いただくために必要な作業ですので、ご理解いただきますようお願いいたします。



インザイ君©2011 印西市

2月12日(金)から図書館ホームページアドレスが下記のとおり変更となります。

《旧》<http://www.library.city.inzai.chiba.jp/> ⇒ 《新》<http://www.library.city.inzai.lg.jp/>



～これからの催し～



ブックリサイクル <本埜図書館>

図書館で定める保存期限の過ぎた雑誌や、除籍した図書・寄贈本などのリサイクル（無料配布）を行います。

ぜひお気軽にお立ち寄りください。

※雑誌は本埜図書館所蔵分のみです。

数・種類に限りがありますのでご了承ください。

【日時】2月20日（土）9時～17時

21日（日）9時～15時

【場所】本埜図書館入口付近（本埜ファミリア館）

【申込】不要

【問合せ】本埜図書館（Tel 97-3210）

一般向け講習会「生前贈与について」<大森図書館>

相続税・贈与税の改正に伴い、生前贈与に関心を持たれている方のために、今回は改正のポイントを踏まえながら、千葉県金融委員会の金融アドバイザーが分かりやすく解説いたします。

ぜひお気軽にご参加ください。

【日時】2月27日（土）午前10時30分～

【場所】印西市文化ホール 2階多目的室

【対象】一般成人

【定員】50名

【申込】大森図書館窓口またはお電話にて受付中
（定員になり次第締め切り）

【問合せ】大森図書館（Tel 42-8686）

おはなし会スペシャル <そうふけ図書館>

パネルシアターや人形劇など、楽しいお話がいっぱいです。皆さまのご参加をお待ちしています。

【日時】3月5日（土）

開場：13時 開演：13時30分

【場所】ふれあい文化館 1階多目的室

【対象】3歳～小学校低学年

【定員】150名

【申込】不要

【問合せ】そうふけ図書館（Tel 45-2566）

【内容】

「はらぺこあおむし」(パネルシアター)

「てんぱたんてんぱたん」(人形劇)

「三匹のこぶた」(人形劇) など

～図書館員のおすすめ本～

「鈴の神さま」 知野 みさき／著 ポプラ社（記号：Fチノ）



日本には八百万の神さまがいる。お話の舞台は四国の小さな田舎町、高野町。高野町にある小高い山の上には小さな鳥居があって、奥には小さな神社。そこには小さな、かわいらしい鈴守の神さまがいました。神さまの名前は“安那（ヤスナ）”。

見た目は五歳くらいの子どもの、着物を着て、まるで時代劇みたいな話し方。他の人には見えないけれど、いつも近くにいる、時々、神さまを見ることのできる人もいます。町にある和菓子屋さんのお饅頭が大好き！ 元気でとってもかわいらしい安那とお目付け役の楓殿が、その土地に住む人々や訪れた人と触れ合う姿を描いた5つのお話からなる短編連作です。お話の時代は違っても、登場人物たちはどこかでみんなつながっていて、思わず微笑んでしまうような、あったかくて、切なくて、優しさに溢れたお話です。皆さんも鈴の神さまに会いに行ってみませんか？

～たのしかったよ！行事報告～

ブックリサイクル <小林図書館> 11月14日(土)・15日(日)

11月14日～15日の“小林コミュニティまつり”と同日開催しました。初日は雨模様で心配しましたが、開始前から大勢の方々が待っていていらっしゃいました。2日間通して途切れることなくご来館頂き、図書・雑誌ともに8割を超える資料をリサイクルできました。ご協力ありがとうございました。



クリスマス会

小倉台図書館 12月4日(金)・6日(日)

「おはなしのクリスマスマーケット」と題して、年齢を分けリニューアルした内容でお届けしました。2日間とも開演前から沢山のお友達が並んで待っていてくれました。歌・素ばなし・クイズ・ブラックパネルシアターなど楽しんだ後は、スペシャルゲスト(チーバくんやいんザイ君)が登場！ パパやママも大喜びでした。



小林図書館 12月6日(日)

雲ひとつない晴天のもと、小林親子読書会の皆さんと恒例のクリスマス会を行いました。赤ちゃんから小学生まで多くの子ども達が参加してくれました。大型紙芝居やパネルシアターなどを楽しんだ後、みんな一緒に“びゅんびゅんごま”で遊んだり、雪だるまの“しおり”を作りました。最後はサンタさんからのプレゼント！ 笑顔いっぱいの1時間半でした。



大森図書館 12月12日(土)

今年のクリスマス会は、大型絵本、パネルシアターに大型紙芝居とパタパタ絵本の読み聞かせなど盛りだくさんの楽しいおはなし会でした。後半はアンサンブルチャムさんのすてきな音楽を聞き、最後は「ジングルベル」をみんなで合唱し、大森図書館のクリスマス会を締めくくりました。毎年大好評の手作り折り紙も子ども達は喜んで持って帰ってくれました。



本埜図書館 12月19日(土)

大型絵本から始まり、大型紙芝居、絵巻物シアター、クイズにブラックパネルシアターと普段とは一味違ったお話を楽しんでもらえました。工作はクリスマスツリーのメッセージカード。素敵に飾りつけをして、最後はお土産を手にとっても楽しいおはなし会になりました。



毎月の展示

図書館では、毎月テーマにそった資料の展示を全館で行っています。展示の内容は季節感あふれるものから、時事的・社会的テーマ、作家特集やテーマ別文学特集など、多岐にわたっています。ぜひご覧ください。

今回は <小倉台図書館> をピックアップ!!

2月

テーマ「舞台芸術の本」

2月10日の観劇の日にあわせて、舞台芸能に関する本を集めます。古典作品から現在も活躍する脚本家のエッセイなど、演劇が近く感じられる内容です。



3月

テーマ「東北と地震の本」

今年の3月11日で東日本大震災から満5年となります。東日本大震災に関する本と、震災で被害を受けた東北地方に関する本を展示し、改めてあの震災を振り返ります。

大人のための絵本の世界

VOL.5

～大人になった今、自分のために絵本を読んでみませんか～

絵本は子どものためのもの…そんなふうに思っている方が多いのではないのでしょうか？ いえいえ、実は大人だからこそ楽しめる世界があります。大人になってから絵本を読んでもみると、子どもの時とはまた違った感動を感じる瞬間があります。人生経験を積んだ大人だからこそ楽しめる、豊かな絵本の世界をご紹介します。

「ルリユールおじさん」

いせ ひでこ/作 理論社（記号：Eイ）

舞台はパリ。ずっと大切にしていた植物図鑑がこわれてしまい、がっかりする少女、ソフィー。街の人にルリユール（製本職人）のところに行くといいと聞き、おじさんの店を訪ねます。おじさんは魔法の手で、ソフィーの図鑑を丁寧に直し、新しく生まれ変わらせます。

本を大事に思う少女と、心を込めて本を直すおじさんの二人の交流がとても優しく表現されています。

また、本を直す細かい工程が描かれていたり、いせさんのあたたかみのある素敵な絵が、この作品をいっそう魅力的なものにしています。

本が好きな方にぜひ読んでいただきたい作品です。



図書館についてのお問い合わせは、下記のもよりの図書館までどうぞ。

大森図書館・・・42-8686
そうふけ図書館・・・45-2566
印旛図書館・・・80-3850

小林図書館・・・97-0005
小倉台図書館・・・47-5511
本埜図書館・・・97-3210